

ふれあい

平成28年 4月 第358号
大代地区コミュニティ推進協議会
(広 報 部)
事務局：大代地区公民館
TEL 022-364-8442

掲 載 目 次

- 皆様への報告・・・・・・・・・・・・・1
- 記事投稿の御礼・・・・・・・・・・・・・1
- 時代と命・・・・・・・・・・・・・2
- 健康講座の講師をしました・・・・・・・・・・・・・2

- 平成28年春の交通安全
市民総ぐるみ運動・・・・・・・・・・・・・3
- ふれあい川柳・・・・・・・・・・・・・4
- 砂押川外河川災害復旧工事3月の報告・・・・・4

大代地区の世帯数(平成28年2月29日現在)：東区345、中区350、西区338、北区120、南区612、合計1,765

皆様への報告

大代地区コミュニティ推進協議会

会長 熱海 五郎

平成27年度も終了し、社会教育事業、自主事業もたくさんのご参加とご協力をいただき終了しました。

指定管理で実施している社会教育事業、コミュニティの自主事業ともに概ね予定通りの時期、内容で実施することができました。事業報告などについては、今後、総会で行わせていただきます。

平成27年度は東日本大震災から5年目の年でしたが、ちょうど3月11日が金曜日という震災のあった年と同じ曜日のめぐりあわせでした。公民館が再開し、各活動が再開されてから5年と考えると、早いような遅いような感じもいたします。毎年3月11日には公民館に記帳所を設置し、今年も皆様にご記帳いただきました。ありがとうございました。また、貞山運河の河川復旧工事も、この紙面の4ページで報告していますが、徐々に整備され、ますます綺麗になったと感じています。

平成28年は、5年の指定管理期間のちょうど中間の3年目となり、コミュニティとしても公民館としても、なお一層の魅力ある事業展開と運営が必要となります。特に、社会教

育事業については、28年度から一部事業で参加料をいただくこととなっています。皆様が満足していただける講座の構成としていくため、さらにコミュニティのパワーアップが必要であると感じています。部会や役員会も今後開催し、各部の28年度事業も詰め、万全を期して参りたいと思います。

多くの講座で地域の方々との交流や、健康づくり、生涯学習活動に足を運んでいただき、公民館をご利用ください。

記事投稿の御礼

広報部長 佐藤 聡子

広報「ふれあい」をお読みいただき、誠にありがとうございます。

平成27年度も多くの投稿をいただき、1号も休むことなく皆様にお届けすることができました。特にお子様からの記事もいただき、紙面に、より華を添えることができました。

記事は皆様の原稿で成り立っています。日常の出来事や感じたこと、川柳、俳句、短歌の投稿(未投稿のものに限りです)、地域の活動報告などの記事を募集しています。

28年度も、皆様からのご投稿をいただきながら、休むことなく大代全戸に発行して参ります。

時代と命

大代東区 藤原 昭雄

私が耳にしてきた言葉に、人生50年、それからサラリーマンの定年が55歳（現在65歳さらに伸びている）は、当時の終身雇用であつたと聞いていました。

現在は、男女ともに80歳を超えて長寿の国になってきました。

また、家族環境も、以前は大家族で2世代、3世代（兄弟も多い）は珍しいものではなかったが、今では親子で3人とか4人家族が多いように思います。

そんな中で、子育てに関してよく時代が変わつたとか、時代が違ふと言つて先輩方の話や助言を無視したり煙たがるようですが、今と昔何が変わつたと思いますか。確かに、時代は昭和、平成、と変わつてきています。

しかし、子育て、子供の成長に変化がありますか。個々の成長に多少誤差があつても、約1年たたなければ歩けませんね。言葉でも生まれてすぐに話せた子はいませんね。取り巻く環境が変わつても、子供の成長過程に変化はなく1歳児は1年分、3歳児は3年分の成長、それは今も昔も変わりませんね。それが大半のことです。たま

にテレビ等で天才児として出てくることがありますが、あれは例外でそれを基準に考えてはいけません。

あくまで今も昔も、年齢に合った教育、学業や道徳等、社会での立場による立ちふるまいが出来るように教育が必要です。良のびのびと育てると言いますがそこで我がままにならないように気を付けていかなければいけません。

人生50年の時代なら、嫌な人でも50年でないくなりますが、今や人生80年、隣り近所と嫌な思いで暮らして行かなければなりません。

なぜそんなわがままな人間ができますか。人間は0歳から天命尽きるまで、その年齢に応じた教育、勉強が必要です。古いとか時代が違ふと人の話を避けていませんか。人生の先輩の話、言葉をさけては学ぶ機会を失います。

ぜひ子供達に、親や先生、人生の先輩方の話や、意見を聞きなさいと教えておいてください。そうすれば物事の判断の時に選択基準の知識が増えているはずです。

長い人生、人様といがみ合い、争い、つまらない人生にならない様に、広い大きな心で、回りと楽しく暮らせるように、親か

らもらった命を大切に、そして楽しい人生を送れるように導いてください。

一番大事なことは、誰もがそれぞれに必要で大事な存在であることを教えてください。子供達はともすれば、自分を見失い、命を粗末にしています。

あとで後悔しないために、必要な時に必要な知識を教えてください。必要な知識は権利ではありません。権利は自然に覚えやす。しかし、義務や人の為に自分が行動することは、簡単なことではないのです。自分が大事、他人もまた大事であることを、繰り返し教えてください。

どの時代も、命が一番大事なことです。

健康講座の講師をしました

事務局 及川

2月25日（木）に、大代地区公民館会議室で、社会教育事業「健康講座」を実施しました。

内容は「スクエアステップ」という専用のマットを使用した脳トレと軽運動を組み合わせたものですが、事務局の職員である私が講師の資格を昨年取得したので、講座という形で初めて実施しました。

講座の構成は、90分を目安とし、座学

でスクエアステップのルールを20分説明し、休憩もはさみながらマットの上を規則通りに進んでいくというものを50分程度行いました。



時間の配分に苦慮しましたが、何とか90分の中で実施することができました。今まで講師などしたことなかったもので、改めて、社会教育事業などで、お越しいただいている講師先生の授業構成がしっかりとっていることを実感しました。今度は別

の視点（講師先生の立ち振る舞いや話し方など）からも講座を見ることができそうです。参考にしたいと思います。

町内会や地域の団体の方でも、興味がありましたらマットを持って出張もしますので、お気軽に大代地区公民館へご連絡ください。

【スクエアステップとは】

スクエアステップマットを使用し、講師（指導員）の歩いたコースと同様に歩くもの。スクエアステップマットは上記写真のようなたて10マス、よこ4マスの（1マスはたてよこ25センチの正方形）のマットです。これを頭で考えながら講師と同じ経路をたどって進んでいきます。

ステップには簡単なものから複雑なものまで多様な組み合わせがあり、考えながらステップを行うことで脳トレと足腰の運動が同時にできます。継続して行うことで効果があるといわれています。

1回の講座で終わらせることなく、公民館事業の一環やサークル活動での定期的な実施を計画していますので今後の募集予定などをご確認の上ご参加いただければ幸いです。

平成28年

春の交通安全市民総ぐるみ運動

塩釜地区交通安全協会

多賀城東部支部 支部長 伊藤 勇

平成28年春の交通安全市民総ぐるみ運動は、4月6日（水）から4月15日（金）までの10日間全国一斉に展開されます。交通事故等に気をつけて安全運転でお願いいたします。

同会では、交通安全広報、反射材、チラシ、ポスター、ランドセルカバー、桃太郎旗、優良運転者表彰、安全運転啓発品等を配布します。

交通事故による犠牲者を無くすため、運転者や地域住民、事業所等のご協力を頂きながら交通事故防止活動を通じ安心安全な東部地区づくりを推進しております。

ふれあい川柳

潮干狩り 帰途にこっそり 浅利買う
大代西区 藤田 遊子

